

1. 報告事項 1)

2015（平成27）年度事業報告並びに収支決算について

(2015.04.01～2016.03.31)

昨年度総会において会則が改正され、同窓会名称、役員任期が変更されたが、都道府県の地区支部同窓会組織化は継続中である。

2015年度には下記の4支部(予定含)が新たに設立されたが北海道、本州において未設置の支部が残されており、その解消が今後の課題である。

また財政面では校友会からの地区支部活動助成金により地区支部同窓会活動への財政支援を推進した。

学園からの協力要請による学生生徒募集活動、就職支援および公開講座等にも、全国各地の同窓生の協力を得ながら学内関連部署と連携して取り進めている。

本年度の主な活動状況は、次のとおりである。

全体概況

1. 会員について(詳細は Newsletter1頁参照)

本年度は、大学760名、大学院31名、高校263名合計1,054名の卒業生を輩出。

本会会員は59,240名 および酪農義塾303名、酪農学校92,000名、総合計151,543名。

2. 地区同窓会及び支部組織について

1) 北海道の状況

・北海道第4地区(道北)上川第二支部設立

・北海道第2地区(道央)日高第二支部設立

2) 本州の状況

・近畿地区滋賀県支部設立承認(5/14 総会)

・九州地区大分県支部設立

3. 理事会および代議委員会等の開催状況について

(1) 第1回理事会

日時 2015年4月17日(金)15:00～

場所 江別市:同窓生会館2階大会議室

議案 報告事項

1. 2014年度事業報告並びに収支決算について

2. 各単位同窓会・地区支部活動報告について
審議事項

1. 2015年度事業計画(案)並びに収支予算案

2. 役員改選(案)について

3. 同窓会会則案について(案)

4. その他

(2) 第2回理事会

日時 2015年5月27日(水)17:00～

場所 札幌市:札幌ガーデンパレス5階 高砂

議案 報告事項

1. 2014年度事業報告並びに収支決算について

2. 各単位同窓会・地区支部活動報告について
(第1回理事会で報告終了)

審議事項

1. 2015年度事業計画(案)並びに収支予算案

2. 役員改選(案)について

3. 同窓会会則案について

(1.は第1回理事会で審議終了)

4. その他

(3) 理事会・代議委員会

日時 2015年5月28日(木)13:00～

場所 江別市:酪農学園事務本館第一会議室

・学園役員との懇談会 13:00～

議案 報告事項 14:30～

1. 2014年度事業報告並びに収支決算について

2. 各単位同窓会・地区支部活動報告について
審議事項

1. 2015年度事業計画(案)並びに収支予算案

2. 役員改選(案)について(審議)

3. 同窓会会則案について(案)(審議)

4. その他

(3) 会長・副会長会議

日時 2016年4月1日(金)16:00～

場所 江別市:酪農学園同窓生会館2階会議室

議案 2016年度事業計画及び収支予算について

(事業計画に基づく報告)

I 会則に基づく組織化の推進と財政健全化の確立

1. 会則に伴う関連諸規程等の整備(継続)

1) 地区支部の設置推進。

⇒前述の北海道2支部、本州2支部を設立。

2. 財政健全化方策の検討(継続)

1) 地区支部の通信連絡費等の軽減の助成実施。

⇒受取人払専用はがきを作成し、学園だよりと同封。また各地区支部総会で使用し、経費節減を図った。

2) 地区支部活動費の助成実施

⇒会員1人1000円の活動助成費を導入した。

3) 地区支部会長の旅費交通費の一部助成実施

⇒地区支部会長の旅費交通費の助成を行った。

3. 大学同窓会校友会との業務統合

1) 大学校友会と地区支部活動業務を統合。

⇒校友会からの地区支部活動助成金を受け、校友会の地区支部事業部分を酪農学園同窓会が担当した。

4. 会員情報の管理(継続)

1) 卒業生名簿管理のため追跡調査の実施。

⇒上記、同窓会専用葉書により住所の更新を実施。

また学内HPに不明者一覧を掲載して教職員からの情報提供を進めた。

5. 学校法人酪農学園との懇談会開催(継続)

1) 総会時に学校法人酪農学園役員との懇談会開催。

⇒2015年度5月28日代議員総会時に学園役員との懇談会を実施した。

6. 同窓生講演会の開催(継続)

1) ホームカミングデー時に、同窓生講演会を開催。

⇒獣医学科OBの石原潔氏を講師にして「ハム屋の創造物語」と題して講演会を開催した

7. 生涯学習講座事業の実施(継続)

1) 卒後の生涯学習講座事業への支援実施。

⇒生涯学習講座事業を巻末資料のとおり実施した。

8. 新卒者への記念品の贈呈(継続)

1) 新卒者に対して、記念品の贈呈。

⇒校友会は酪農讃歌のCDを記念品に贈呈。

⇒高校同窓会では記念品を贈呈

9. 同窓会報の発行等(継続)

1) 「学園だより」を活用した同窓会開催案内の告知。

⇒年2回「学園だより」発行時に同窓会案内等を実施。

2) 同窓会だより「NEWS LETTER」の継続発行。

⇒ニュースレターを発行し同窓会等で紹介した。

10. 同窓会ホームページの管理(継続)

1) WEBの双方向性を活用、同窓会と会員との連携を深めるサイトとしての役割の確立。

⇒支部だよりや地区会報のHP上での掲載実施。

2) 行事予定を一元化し情報の共有化を推進。

⇒イベントスケジュールにより情報共有を推進した。

11. 大学卒業生への案内告知の追加(新規)

1) 2013年度からの大学卒業生に e-mail が付与されたため、各種案内でメールによる配信推進。

⇒配信環境を整備したが具体的な運用は未実施。

12. 同窓会奨励賞の設置検討(継続)

1) 2015年度以降に同窓会奨励賞等を設置する方向で検討したい。

⇒奨励賞に係る規程原案を作成した。

13. 同窓生への求人情報の提供(継続)

1) 就職部と連携し、同窓生に求人情報を提供。
⇒同窓会 HP において就職部からの既卒者への求人掲載依頼に対応している。

II 地区支部同窓会活動の活性化推進

14. 支部同窓会会長会議(地区別)の開催(新規)

1) 地区・支部活動推進に向けて、地区・支部間の情報交換を行うため、支部会長会議を開催。
⇒東北、関東甲信越地区、中部、近畿、九州の各地区で実施。

15. 地区・支部同窓会等への支援(継続)

1) 長期活動休止支部への積極的な働きかけを行い、支部活動の活性化を計画。
⇒石川県、福井県支部総会が開催された。
2) 新支部の設立に向けての支援。
⇒設立準備金を用意して支部設立を支援した。
3) 地区・支部企画行事への支援。
⇒埼玉県支部で実施した支部企画事業について支援協力を実施した。
4) クラブOB会、研究室等OB会、教員OB会、同期会等への支援。
⇒卒後教育の一環として助成金支援やHP掲載による欠席者への情報提供を推進した。

16. 第14回全日本ホルスタイン共進会開催に伴う同窓会について(新規)

1) 全共北海道開催に伴う府県からの来道者を含めた歓迎同窓会開催の企画について。
⇒10月24日に60数名の出席者により標記の同窓会を家畜飼養・栄養学研究室と合同で開催した。

III 母校支援のための歴史継承事業を創設

17. 同窓生会館内の復元教室を活用した生涯学習講座やギャラリーの検討(新規)

1) 同窓生会館内復元教室を利用し、後援会、貴農同志会等と共催して、同窓生、学園関係者、市民向け生涯学習講座の企画。
⇒企画書を作成したが諸般の事情から未実施。
2) OB写真展や絵画展等ギャラリーの開設の検討。
⇒具体的な展示等までには至らなかった。
3) 短大Ⅱコースの記念誌編纂協力
⇒短大Ⅱコース「ふみあと」が12月に刊行されたが編集委員会設定や発送作業等に協力した。

その他

18. 職域OB会の設置推進

1) 酪小獣東北地区の設立支援
2) 酪小獣中国地区の設立支援

(巻末)

参考資料. 助成金支出一覧

2015年度 一般会計収支決算書

自 2015年4月 1日 至 2016年3月 31日

科 目	15 予算額 (A)	15 決算額 (B)	差異 (A-B)	備 考
単位同窓会負担金	957,374	957,374	0	
大学短大住所管理負担金	500,000	500,000	0	
酪農学園助成金	2,100,000	2,100,000	0	
酪農学校学籍管理業務受託金	500,000	500,000	0	学園より業務受託
学生生徒募集業務受託金	0	0	0	
受取利息金	1,000	443	557	
雑収入	0	100,000	-100,000	短大同窓会から
校友会地区支部助成金	5,774,250	5,774,250	0	
当年度収入計 (A)	9,832,624	9,932,067	-99,443	
前年度繰越金	614,416	614,416	0	
収入合計 (B)	10,447,040	10,546,483	-99,443	
職員人件費	0	0	0	
事務処理業務委託費	2,200,000	2,107,136	92,864	
運営費	1,510,000	915,742	594,258	
(消耗品費)	150,000	147,890	2,110	事務用品等
(消耗器具費)	0	0	0	
(光熱水費)	310,000	316,866	-6,866	電気・灯油・下水道
(旅費交通費)	500,000	13,810	486,190	交通費
(通信費)	100,000	152,317	-52,317	郵便料・電話・切手
(印刷製本費)	200,000	109,539	90,461	コピー代等
(会議費)	150,000	38,400	111,600	役員会・交流会等
(雑費)	100,000	136,920	-36,920	振込手数料等
住所等調査費	50,000	20,899	29,101	
生涯学習講座運営費	1,600,000	1,000,000	600,000	お祝、同窓会助成金
事業費(地区支部助成金)	4,500,000	4,779,610	-279,610	
(活動費)		635,000		総会等活動助成金
(通信費)		759,811		総会案内郵送料等
(旅費交通費)		3,276,853		総会、支部長会議等
(会議費)		107,946		会場費等
予備費	587,040	0	587,040	
当年度支出計 (C)	10,447,040	8,823,387	1,623,653	
当年収支差額 (A-C)	-614,416	1,108,680	-1,723,096	
次年度繰越金 (B-C)	0	1,723,096	-1,723,096	

2015 年度 特別会計収支決算書

自 2015 年 4 月 1 日

至 2016 年 3 月 31 日

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備考
前年度繰越金	2,810,628	2,810,628	0	
一般会計繰越金	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
受取利息金	500	558	-58	
収入合計	2,811,128	2,811,186	-58	
支出	0	0	0	
支出合計	0	0	0	
次年度繰越金	2,811,128	2,811,186	-58	

2015 年度 貸借対照表

2016 年 3 月 31 日現在

借方 科目	金額	貸方 科目	金額
一般会計 預金	1,637,008	一般会計次年度繰越金	1,637,008
現金	86,088		86,088
未収金	0		0
小計 (運転資金)	1,723,096	小計 (運転資金)	1,723,096
特別会計 預金	2,811,186	特別会計次年度繰越金	2,811,186
小計 (特別基金)	2,811,186	小計 (特別基金)	2,811,186
合計	4,534,282	合計	4,534,282

参考 2014 年度 一般会計預金・現金額 614,416
 特別会計預金額 2,810,628
 合計 3,425,044 (前年度増減 1,109,238)

預金等内訳表

区分	預入銀行等	種別	金額	備考
一般会計	同窓会事務局	現金	86,088	運転資金
	同窓会事務局	未収金	0	運転資金
	北海道銀行大麻支店	普通預金	1,637,008	運転資金
特別会計	北海道銀行大麻支店	普通預金	60,030	特別基金
	北海道銀行大麻支店	定期預金	2,751,156	特別基金
合計			4,534,282	

2015（平成27）年度酪農学園同窓会

監査報告書

酪農学園同窓会

会長 小山 久一 様

監事 新谷 良一 ㊟

監事 栢原 孝志 ㊟

2015(平成27)年度(2015年4月1日~2016年3月31日)酪農学園同窓会の会計について、諸帳簿、収支決算書、預金通帳および関係書類に基づき監査した結果、その内容が適正かつ経理事務が正確であることを証明します。

1. 監査期間
2015年4月1日~2016年3月31日
2. 監査期日
2016年4月13日
3. 監査場所
同窓生会館応接室
4. 監査対象
2015(平成27)年度 酪農学園同窓会 一般会計並びに特別会計

以上

報告事項 2) 地区支部活動状況報告

◎地区支部活動報告

○北海道第一地区

・05月21日(木) 札幌支部総会

このたびの熊本を中心とする地震は現在も大きな揺れが続き、熊本、大分の県民の方々をはじめ九州地区の本学園同窓生や関係者の皆さまの中にも被災され大変な日々をお過ごしの方々がおられることと思います。不安や困難な日々をお越しの皆さまには心よりお見舞い申し上げるとともに一日も早く平穏な生活に戻れるようお祈りいたします。

北海道第一地区同窓会では2014年秋に千歳三愛会が30数年ぶりの総会を開き藤本謹也支部長のもと千歳支部として活動しています。札幌支部も平成27年5月の総会で役員の改選があり、20数年の長きに亘り支部長として活躍された紺野勝歳氏のご勇退、その席で顧問にご就任いただきました。改めて長い間のご尽力に対し心から感謝申し上げます。

新体制で活動すべく熊谷前事務局長と中山新事務局長による事務引き継ぎを終えました。2015年10月24日には、札幌で開催された「酪農学園同窓会 in 全共」の懇親会に支部長と事務局長が参加、千歳支部、札幌支部の若い同窓生の皆さまとも情報交換をする機会を得ました。札幌支部はもっとも大きな所帯を持っており新役員とともその役割の重責を感じております。5月の連休明けには新体制の理事会を予定しており、総会開催の準備を進めております。支部活動のさらなる活性化をはかり発信していきますのでご支援くださいますようお願い申し上げます。(北海道第一地区会長 下田尊久)

○北海道第二地区

・02月21日(日) 北空知支部総会

・03月25日(金) 日高第二支部設立総会

今まで未設置であった日高第二支部が去る平成28年3月25日に北海道第二地区日高第二支部として設立総会が開催されました。同管内は卒業生が251名でそのうち、学園から仙北学園長、同窓会長他4名が出席して開催され、支部長に下川孝志さんが選任されました。ひとえに地元の卒業生の皆さんの結集と同窓会に感謝します。

北空知支部では2月21日滝川市内において、平成28年度通常総会を会員10名と学園から竹花学長、中出教授、小山同窓会会長、事務局に出席いただき、開催しました。竹花学長から学園の現状と課題についてお話をいただき、平成27年度事業報告・決算、平成28年度事業計画・予算等の審議を行い全議案が議決されました。その他の事項では酪農学園後援会と酪農育英会に対し、寄付金の拠出を提案し承認され、22日に振込を行いました。

交流会では短大Ⅱコースの卒業生が、多く当支部に参加していることから、記念誌「ふみあと」発行の話題となり、「学園存立の基盤(実学の精神)はⅡコースにある」ことが話題になり、発行にご尽力いただいた皆さんに感謝していました。これを機会に、記念誌発行祝賀会の後で、短大Ⅱコースの卒業生で組織する「ふみあと会」の設立が行われ、その絆づくりに一役買うことが出

来たのではと編集に携わったものことばでした。記念誌発行にご尽力いただいた同窓会顧問の野村武氏、短大同窓会会長の堀内信良氏に改めて感謝申し上げます。

○北海道第三地区

・11月21日(土) 道南地区総会

○北海道第四地区

・09月27日(日) 宗谷支部総会

・10月16日(金) 上川第二支部設立準備世話人会

・11月28日(土) 上川第二支部設立総会

(口頭報告の予定)

○北海道第五地区

・05月23日(土) 釧路第二(標茶)支部総会

・09月25日(金) 釧路「第二(標茶)支部交流会

・01月23日(土) 十勝支部総会

○東北地区

・05月30日(土) 東北地区支部長会議

・09月05日(土) 緑風会宮城県支部総会

・11月07日(土) 青森県支部総会

東北地区活動概況

厳寒も過ぎ、多忙のうちに春となり、青森県は桜咲く季節となりました。同窓生の皆さん

においては、お元気に過ごしのことと思います。

さて、当地区の活動としては、特に目立った活動はしておりませんが、今年の8月の初旬に東北地区の各県支部長とかつ各役員2~3名が、青森市に集合し(たぶん20名近くになるとは思います)、今後の東北地区同窓会のありかたを議題とし、話し合う予定です。

東北6県のなかには、県内全域の同窓生を広く集めた組織作りが満足ではない県もあり、そのことについて主に意見交換したいと考えています。当地区同窓会では、年に一度このような交流を図りながら、広く酪農学園同窓会を盛り上げていきたいと考えています。

また、このたび酪農学園同窓会代議員に、福島県の飯塚尚峯氏、岩手県の鈴木公男氏が選出されました。よろしく願いいたします。

以上、簡単ではありますが、活動概況とさせていただきます。

酪農学園同窓会東北地区会長

杉山篤弥(青森県支部長)

○関東甲信越地区

酪農学園同窓会関東甲信越地区平成27年度事業報告

(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

4月3日 会計監査 東京オフィス

岡田、城近、作田、平岡、廣間、高澤

4月7日 役員会 東京オフィス

岡田 他13名

4月12日 総会・交流会 伊香保温泉

参加者 26名

来賓 野村会長、浦川事務局長、干場学長、

安宅名誉教授、高澤東京オフィス所長

会員 21名

4月17日 酪農学園同窓会第1回理事会 本学
岡田、大津

5月19日 野田修平傘寿感謝油絵展鑑賞と囲む会
新宿世界堂 野田ご夫妻 他会員9名

5月27日 酪農学園同窓会第2回理事会 札幌市
岡田、大津

5月28日 酪農学園理事・代議員会 本学
岡田、齊藤、田中、大津

6月7日 埼玉県支部総会 さいたま市
岡田、平岡、須田

6月14日 山梨県支部総会 甲府市
岡田、須田、廣間

6月17日 役員会 東京オフィス
岡田 他11名 理事・代議員会報告

7月11日 新潟県支部総会 新潟市
岡田、唐仁原

7月22日 あるまめーと編集会議 東京オフィス
渡会、佐藤、城近、岡田、高澤

7月25日 東京都支部総会 東京オフィス
岡田、城近、作田、唐仁原、上野、石月、平岡、
後藤

7月27日 神奈川県支部総会 横浜市
岡田

8月5日 役員会 東京オフィス
岡田、後藤、齊藤、田中、城近、須田、佐々
木、古田、草地、高澤
来賓 仙北学園長、福山常務理事
学長交代に関する説明

9月12日 ホームカミングデー 本学
岡田、齊藤、高澤

9月13日 白樺会研修会 東京オフィス
岡田、高澤

酪農学園同窓会関東甲信越地区平成27年度下期事業報告
(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

10月30日 あるまめーと編集会議 東京オフィス
渡会、佐藤、岡田、高澤

11月4日 全日本学生馬術大会 馬事公苑
大場(群馬)、上野裕(茨城)、高澤

11月7日 高等学校関東甲信越地区合同同窓会
東京オフィス
岡田、須田他会員21名

11月19日 東京都展野田画伯入選を祝う会
野田、岡田、後藤、渡会、須田、福山、宗像、岡本、
佐藤(晴)、田中(可)

12月9日 役員会・特別講演会 講演 安宅一夫先生
東京オフィス
岡田、後藤、大津、小宮、渡会、須田、高橋(善)、
横塚、平岡、廣間、草地、野田、宗像、高澤

2月7日 茨城県支部総会 つくば市
岡田、須田、高澤、廣間

3月6日 埼玉県支部いちご狩り
廣間、渡会

3月12日 長野県支部総会 松本市
岡田、高澤

3月13日 就活スタート東京ツアー 幕張
OB3名(鈴木、渡辺、中川)高澤 参加

3月20、21日 全国高校女子ソフトボール大会 成田市
岡田、後藤、須田、廣間、平岡、木島、安藤、日浦、

横塚、半沢、矢部、平井

○中部地区

中部地区7県支部では、

○総会関係では、開催された支部が、愛知、福井、石川の3支部、2016年中に総会の開催予定支部が、静岡、富山、三重、岐阜の4支部であった。

総会を開いた各支部の概況

愛知県支部：4月26日(日)、名古屋駅前「ウイंक愛知」で開催、来賓は福山二仁学園常務理事、榮 忍とわの森三愛高校長、加藤清雄名誉教授、野村武同窓会々長、浦川利幸同窓会事務局長の5名。

福井県支部：12月6日(日)、福井駅東口の「アオッサ」で開催、来賓は小山久一同窓会々長、榮 忍とわの森三愛高校長の2名。

石川県支部：3月20日(日)、金沢駅近隣の「ホル金沢」で開催、来賓は福山二仁学園常務理事、小山久一同窓会々長、永井勝中部地区長の3名。愛知県支部は加藤正木氏が新会長に選出。

3県支部はともに同窓会本部の会則変更に伴う会則の改正を行った。

他の4県支部は、いずれも2016年度中に総会の開催を計画し、一部は準備中の支部もある。静岡県は4～5月を目途に、富山県は8月下旬を目途に、三重県と岐阜県は年度中に開くべく努力している。

○2015年度中に支部長に変更のあった支部は、静岡県で藤村宗道氏、岐阜県で岩佐達男氏が新支部長に選ばれた。

○中部地区役員を選考方法策定会議が4月26日の愛知県総会の後に開かれ、地区役員交代サイクルを設定し了解され、中部地区長に永井勝富山県支部長、中部地区代議員に加藤正木愛知県支部長と仲村和典福井県支部長の2名を選出した。

○7月25日(土)、午後4時から名古屋駅セントラルタワーで、学園からの要請による「緊急中部地区支部長会議」を開催された。協議事項は「干場信司学長の職務執行に係る対応について」の概要説明が福山二仁常務理事からあり、理事会では、干場信司学長を解任した。(後日、理事会は竹花一成氏を新学長に任命した。)学園内は平穏で、学生達は勉学に励んでいる旨の説明がなされた。

○同窓会中部地区の職域団体「酪小獣地塩会」の2015年度総会・研究会が10月18日(日)13時から名古屋駅前「ウイंकあいち」で開催され、中部地区7県から多くの会員が参集し、総会の後、獣医学群伴侶動物外科学I井坂光宏准教授によって「安価で出来る椎間板ヘルニア手術」、「心臓の超音波検査の基礎」等の講演がなされ、有意義な時間を過ごした。

○近畿地区

近畿地区27年度 活動概況

平成27年6月28日(日) 10時30分から午後2時30分

近畿地区緑風会第2回総会

会場 神戸市パレス神戸 出席者 15名 本学より、福山二仁常務理事 干場信司学長、岩森昭憲課長補佐 同窓会から小山久一会長が出席。

概要 岩森入試課課長補佐より入試説明が行われた。特に獣医保健看護学類、獣医学類、教職コース、管理栄養士コースの詳しい説明があった。

総会では平成26年度事業・会計報告、監査報告が行われた。また平成27・28年度事業計画が審議され、承認された。平成28年度総会は6月28日の予定

平成27年7月25日 午前11時30分から

近畿支部(地区)の幹事会

会場 京都市左京区の聖護院御殿荘 13名 オブザバ
一石川支部長藤井敏夫

本学より福山二仁常務理事 同窓会事務局長浦川氏出席

概要 本年度の理事会・代議員会の報告を澤竹和歌山県支部長が行いました。

滋賀県において活動していた青木清氏の支部長就任承認近畿地区6府県支部長が揃ったことで、近畿支部の役割が終了したことにより名称を近畿地区にすることとしました。

近畿地区の組織として顧問に清水氏をお願いし、地区長・副地区長・事務局・会計・幹事に6府県支部長・近畿緑風会会長・酪小獣担当幹事で運営する。以上が承認されました。

福山常務から「干場信司学長の職務執行に係る対応について」概要説明を受けました。懇親会終了後、福山常務理事・浦川氏・藤井氏が退席引き続きの歓談のなかで、地区同窓会として活動に支障をきたす事の無いよう早期に鎮静化を要望したい旨発言があった。

平成27年11月15日(日) 第二回兵庫県支部総会

会場 神戸市パレス神戸 出席者 36名 同窓会から出席。
小山久一会長が出席

概要 平成26年度事業報告、会計報告並びに監査報告が行われ、承認された。平成27年度事業計画(案)が提案され、承認された。平成28年度役員を選出方法について審議され、承認されました。

講演では林家卯三郎氏による洒落な落語で会場が盛り上がり、和やかになりました。

平成27年11月29日(日)、第2回和歌山県支部総会 及び近畿地区幹事会

会場 和歌山市のホテルアバローム紀ノ國 出席者 29名 福山二仁常務理事 堀内信良同窓会副会長

概要 和歌山県支部の経過報告並びに会計報告を行いました。最後に入試アドバイザーより、本年度の入試情報や説明がありました。

今年卒業された新メンバーも加わり、新旧入り交じっての懇親会 以上

○中国地区

2015年11月15日(日)13:00～

★中国地区島根県支部設立打ち合わせ

出席者(島根県:加瀬部 他2名、事務局:浦川、中国地区:立原)

2015年11月15日(日)19:00～

★中国地区鳥取県支部総会(第二回)

倉吉シティホテルに於いて20名の出席で開催されました。会場には北海道開催の全共に出品した若いOBも出席しました。

2015年11月21日(土)18:00～

★中国地区岡山県支部総会(第六回)

ピュアリティ「まきび」において、酪農学園同窓会々長 小山久一様、田村豊酪農学園大学獣医学研究科長のご出席を始め、県内外各地より全19名の同窓生が集いました。

2015年11月21日(土)14:00～17:30

★第10回酪農学園大学公開講座「牛乳のすばらしさを考える」ピュアリティ「まきび」

講師:講演1「腸内細菌が健康寿命を決める！」

～大切な腸内環境コントロール～

国立研究開発法人理化学研究所イノベーション推進センター
辨野特別研究室特別招聘研究員 辨野 義己
講演2「乳は人・地・牛からのたまもの～酪農学園大学の使命と取組～」酪農学園大学 獣医学群 教授 永幡 肇

○四国地区

今年度は特に活動実績がありません。昨年度の支部長会議で四国地区は時計回りに総会開催を実施する予定となっております。

○九州地区

九州地区酪農学園同窓会について懸案であった大分県支部設立総会を12月に開催し、これによって九州地区の8県全体の足並みが整い九州地区酪農学園同窓会としての活動が鋭意行われる基盤が出来上がった。

・06月28日(日)九州地区窓会支部長・理事総会開催

・07月18日(土)長崎県支部総会開催

・08月23日(日)熊本県支部総会開催

・12月13日(日)大分県支部設立総会開催

・01月09日(土)長崎県支部新年懇親会開催

・01月30日(土)沖縄県支部総会

・01月31日(日)鹿児島県支部総会

・01月25日(月)宮崎県支部九州地区酪農学園同窓会準備

・03月05日(土)打ち合わせ会開催

◎単位同窓会活動報告

○とわの森三愛高等学校同窓会

・06月06日(土)機農寮お別れの集い

・07月18日(土)五寮会(機農希望寮同窓会)

・08月26日(水)機農41期会

・08月29日(土)とわの森三愛3期生クラス会

・10月16日(金)機農農業科14期・農協科2期同期会

・10月31日(土)とわの森三愛17期同期会

・11月22日(日)とわの森三愛第1期生同期会

・02月14日(日)機農高酪農経営科4期同期会

○酪農学園大学短期大学部同窓会

・04月10日(金)幹事代表委員総会

・07月06日(月)短大第5期の集い

・12月16日(水)Ⅱコース「ふみあと」編集委員会

・02月14日(日)Ⅱコース「ふみあと」発刊記念祝賀会

○酪農学園大学同窓会校友会 校友会報参照

・05月22日(金)校友会理事・代議員会

・2015年度総会から従来の学部学科同窓会の役員構成から学群学類を主体とした構成へと変更された。

・新会長に小山久一氏、副会長に上村篤正氏、志田和仁氏が選任された。

・また野村前会長、石田元会長は名誉会長に、大澤宏一農業経済学科同窓会長、北村直人前獣医学科同窓会長は顧問にそれぞれ就任した。

